

Thynk Unlimited

有機農業を核とした 地域活性化に向けて

尾鷲市水産農林課 田部井 智也





Table of contents

項目



1.尾鷲市これまでの農業

2.課題と解決策

3.尾鷲市の主な取組

- ① 専門家による農業指導
- ② 販路拡大
- ③ 市内の有機農業に対する理解促進
- ④ 学校給食への導入

About Us

尾鷲市について

- 漁業・林業・有機農業のまち
- 林業：日本農業遺産の尾鷲ヒノキ林業
- 漁業：養殖ブリが有名・マハタ生産量日本一
- 市面積の約90%が山林の山間地域
- 三方が山に囲まれる漁師町
- 年間降水量3,800mm(東京1,600mm)



Agriculture in Owase City so far

尾鷲市のこれまでの農業



甘夏



虎の尾



ときわ漬



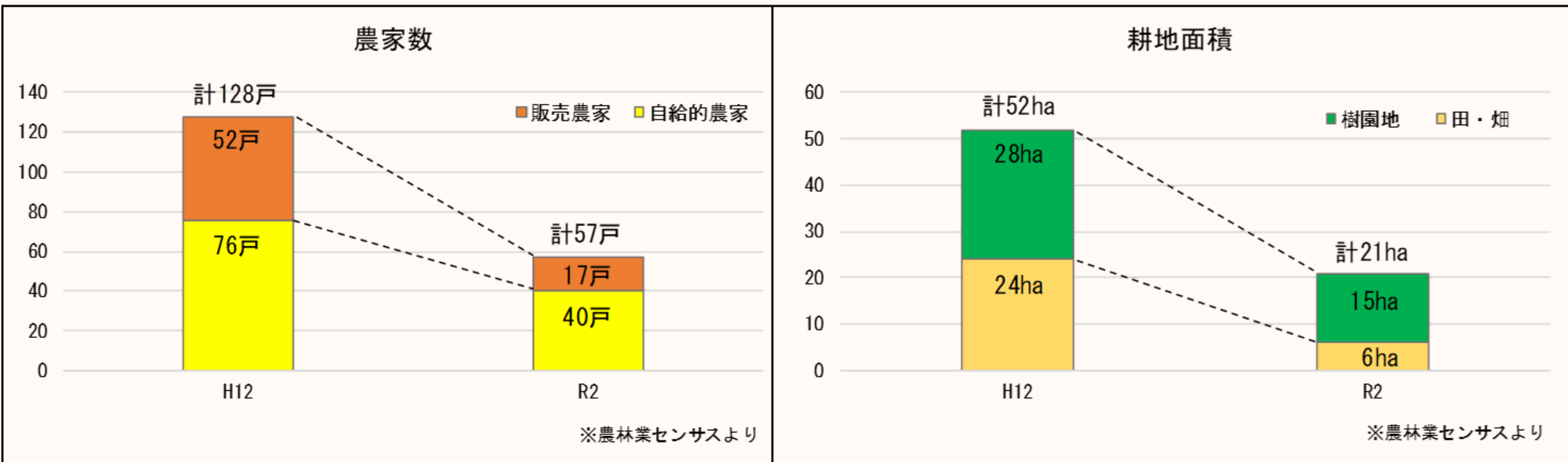
くき漬



The current state of agriculture

尾鷲市の農業の現状

■農業の状況



遊休農地・荒廃農地の状況

遊休農地：24.7ha（令和3年度に農業委員会が実施した農地パトロールの結果より）

甘夏の状況

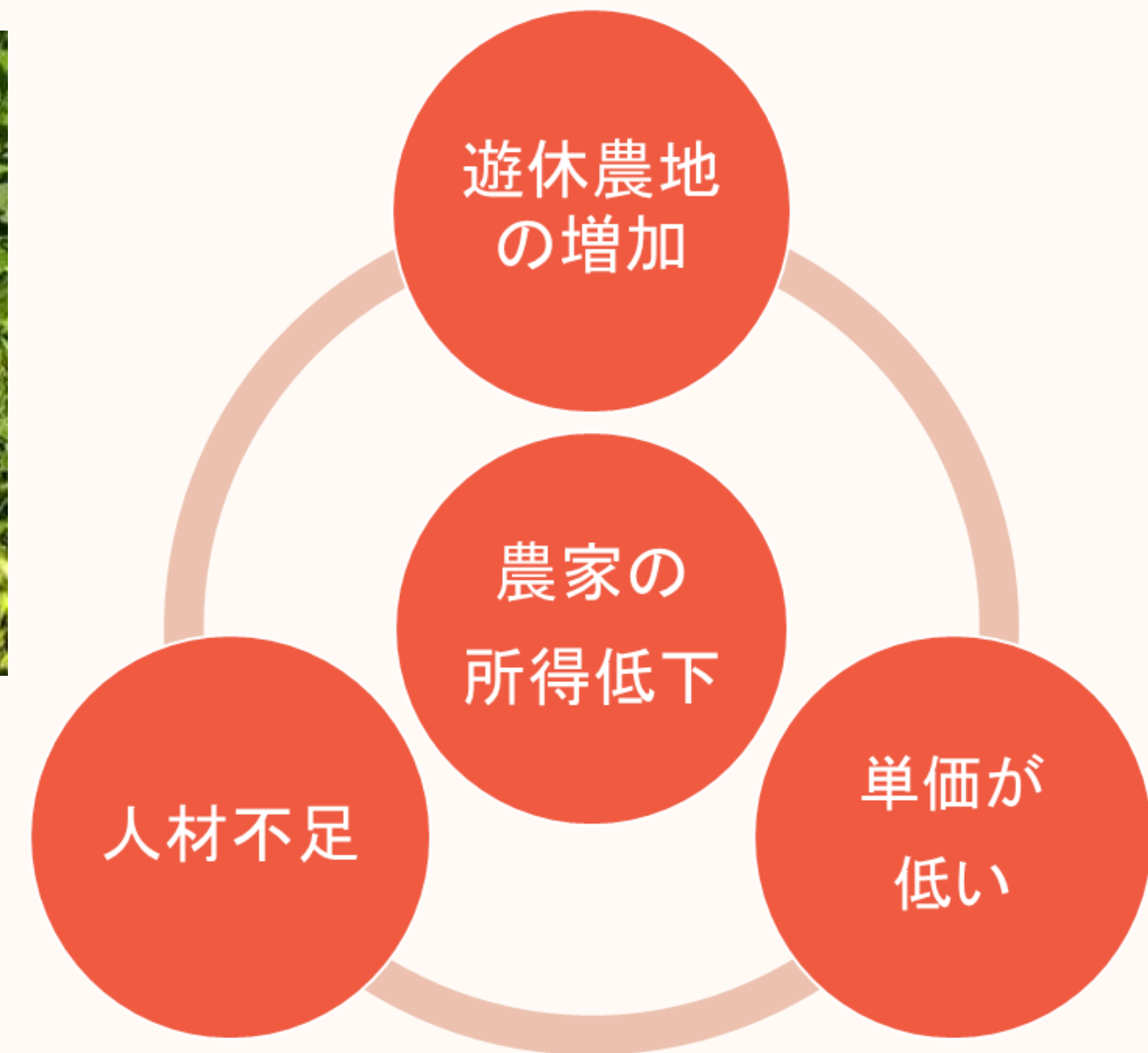
出荷量：149t（令和2年度特産果樹生産動態調査より）

Challenges in agriculture

尾鷲市の農業の課題



- 単価が低い
…甘夏は10kgで約2,000円の卸売価格
- 高齢化・後継者不足
…樹園地での重労働ができなくなる
- 人材不足
…農業＝きついというイメージが強く、新規就農が少ない
- 遊休農地・耕作放棄地
…手入れがされていない畑が多くなり、再生に手間がかかる。

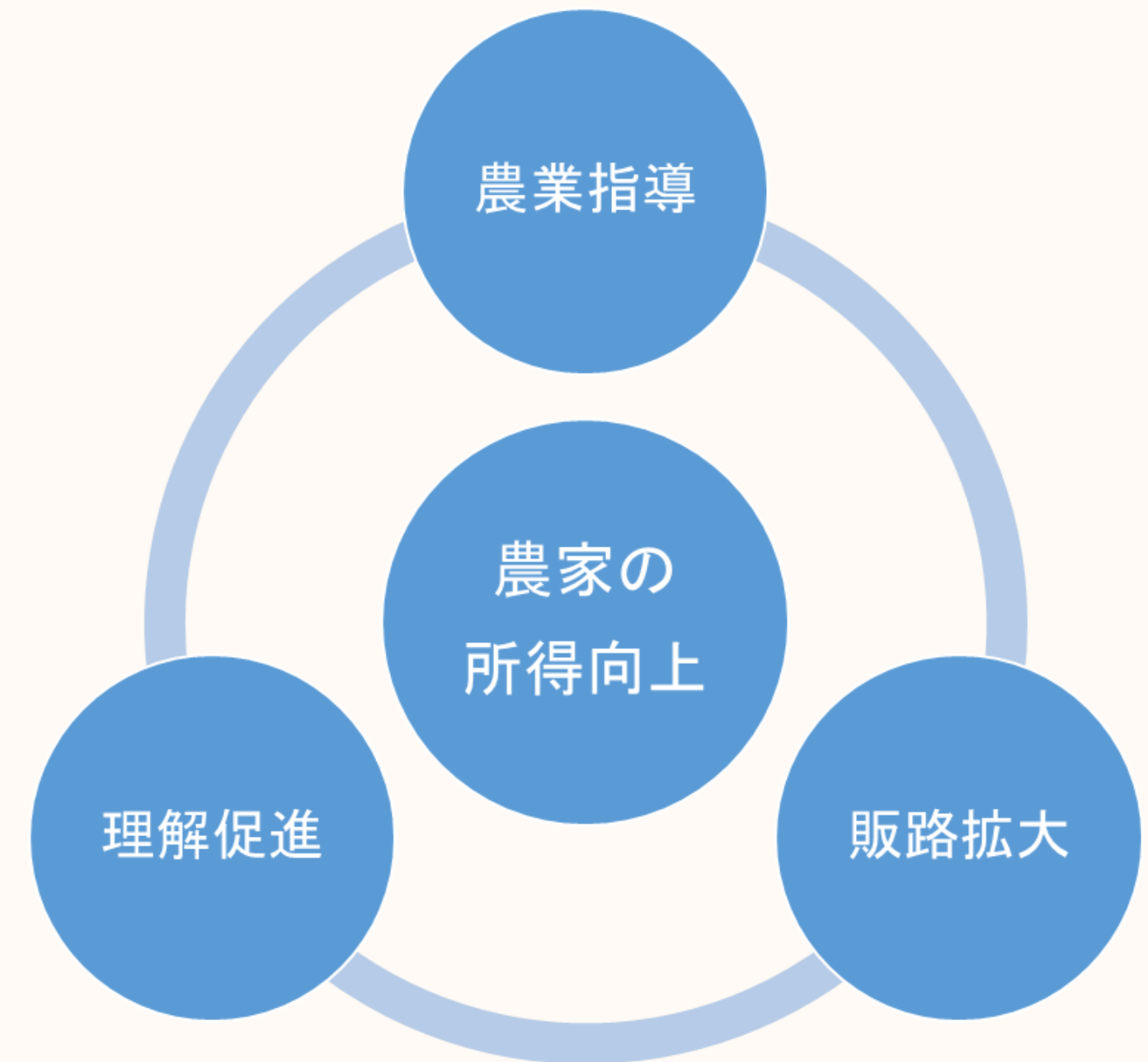


Main Initiatives of Agriculture



尾鷲市農業の主な取り組み

- オーガニックビレッジ宣言 2024.1.20
 - …有機農法を取り入れ高付加価値化
- 専門家による農業指導（道法スタイル）
 - …仕立て法、苗栽培の指導
- 販路拡大
 - …オーガニックスーパーへの売り込み
- 市内への有機農業に対する 理解促進
 - …市民向け有機農法セミナー
- 学校給食への導入
 - …甘夏ゼリー、カットフルーツ等



Organic Village Declaration

三重県初オーガニックビレッジ宣言

●オーガニックビレッジ宣言

特産品である甘夏や虎の尾など現存の農産物の付加価値を高め、新しい品種の栽培にも挑戦。

農地面積が少ない中で農家の所得向上を達成するためには、高付加価値の農産物の生産に力を入れていく必要があると考え、尾鷲市をネイチャーポジティブな「漁業と林業と有機農業のまち」にすることを決意し「オーガニックビレッジ」を宣言。

令和6年1月20日

漁業と林業と有機農業のまち 尾鷲市



Agricultural Guidance by Experts

専門家による農業指導

●新たな栽培技術（切り上げ剪定）の普及
切り上げ剪定の講習会、SNSを通じた栽培指導

●先進的取組をしている農家の現地視察
レモン、甘夏の切り上げ剪定を実践している
ほ場への視察

●有機資材の圃場試験
有機肥料の実証、草生栽培の実証



Expansion of sales channels

販路拡大

- 有機農業イベントの開催。
全国から有機農業者を集めたイベントを開催することで、有機農業者同士の交流を深め、情報交換を行う。
また、有機農業者と市民（消費者）が交流を行うことで有機農業への理解を深め、潜在的な農業者の発掘に繋げる。

- 市外の販売イベントへの参加
名古屋のオーガニックファーマーズ朝市村への出店。

